

2022/04/11 [令和4年度 着任式・始業式・入学式](#) | by [admin](#)

4月8日（金）に着任式、始業式、入学式が行われました。着任式では、新たに本校に赴任した4名の先生と1名の事務長が紹介されました。



つづいて、始業式を行いました。始業式では、校長先生からのお言葉をいただき、生徒のみなさんは気持ちを新たにならんと決意している様子でした。



午後からは本校体育館にて入学式を実施しました。本来であれば、多数の来賓をお招きし、新入生の前途をお祝いしたかったのですが、コロナウイルス対策で規模を縮小して実施しました。



緊張した面持ち23名の新入生が入学を許可され、晴れて標津高校生となりました。



初めてのHR、これから始まる学校生活に緊張しながらも、期待を膨らませている様子で、担任からの話を真剣に聞いていました。

新一年生のこれからの活躍に期待しています。入学おめでとうございます！

2022/05/31 [5月30日 知床ゴミゼロ運動](#) | by [教職員11](#)

5月30日(月) 16:00～「ゴミゼロ」に合わせた本校の生徒会イベントが開催されました。



まずは開会式

天候が不安でしたが、雨は降らずでも風がすごい！そんな天候の中、今年のゴミゼロ運動が実施されました。今年度は、コロナもやや下火になったこともあり、町内の中学校にお声がけし、標津中学校の皆さんも一緒に参加してくれました。高校生の参加者は、部活動生を中心に40名を超える参加がありました。



生徒会長挨拶



旗を持参！標津中学校のみなさん

まずは、生徒会長からの挨拶。参加者をグループに分けて、生徒会役員をリーダーにゴミ拾いが始まりました。今年も会場は、海の公園。標津町民なら親しみがあって、これから夏にかけて多くのキャンパーで賑わう場所です。町の大切な公園をみんなで綺麗にしました。





風でゴミも飛ばされそうになったり、ハプニングも多々ありましたが、参加してくれたみんな笑顔でゴミ拾いを行うことができました。ボランティア活動ってなかなか参加しにくいなあと思っている人もこれをきっかけに気軽にさまざまなボランティアに参加してもらいたいですね。



ということで風も強く、大変な状況になってきたのでちょっと早めに終了。それでも合計23kgのゴミを集めることができました。参加してくれた皆さんが海の環境に興味を持ってくれたらと思います。

本イベントを支えてくれた標津町役場住民生活課、町教育委員会、標津中学校の教職員PTAの皆様、この場を借りてお礼申し上げます。

2022/06/07 [第1回 避難訓練](#) | by [教職員11](#)

6月2日(木) 第一回避難訓練が行われました。今回は、消防署の協力をいただき、火災を想

定した訓練を行いました。

今年度初の訓練でしたが、生徒たちは、冷静に速やかに避難をすることができました。

避難訓練後は、消火器の使用方法について、消防署職員の方から、消火器の使い方や場面に応じた散布の仕方を具体的に教えていただきました。そして、代表生徒の実演。



1年生から3年生まで消火器の扱いをマスターすることができました。ご指導ご協力いただいた標津消防署の皆さんありがとうございます。

2022/06/07 [海洋教育](#) [藻場学習](#) | by [教職員 1 1](#)

6月6日(月)3年生選択生物にて海洋教育パイオニアスクール単元開発「藻場学習」が標津町の海の公園にて行われました。

コロナ禍でここ2年ほど実施できず、残念な思いをしていたこの授業ですが、久しぶりに実施することができました。北海道大学北方生物圏フィールド科学センター厚岸臨海実験所の仲岡教授と大学院生2名にお越しいただきました。



まずは挨拶から！

まずは、海の公園の磯で生物採集です。どんな生き物がいるのでしょうか？ちょうど干潮で潮の引いた海岸でみんなで探しました。よく目に付くのは、巻き貝の仲間。そして、よく見るとぺったりくっついているカサガイ。岩の下には、カニやドカリが隠れていました。網で掬うと小さなヨコエビや稚魚、エビなどが捕れました。さらに、波に漂うのは海藻、今回の主役の藻類もたくさん見ることができました。



サンプリングした生き物を分類！

場所を移して、アマモ（オオアマモ）が生息する海域へ。手繰り網でアマモ場の生物をサンプリングしました。ほんの少し網を引くとホッケイエビや小魚（ダンゴウオの仲間）、さらにはカニの幼生（メガロパ）まで。本当に多様な生態系が広がる海を実感することができました。





アマモについて学びました

身近な海の生態系の豊かさに気づいた授業となりました。この授業は、海洋教育パイオニアスクール単元開発（日本財団）の一環で行われました。

2022/06/09 [ICT 教育に関する校内研修会](#) | by [教職員 13](#)

6月8日(水)にICTに関する校内研修が行われました。

標津高校から2名の教諭、標津中学校から1名の教諭がICT機器活用事例、学習活動の評価事例を発表しました。

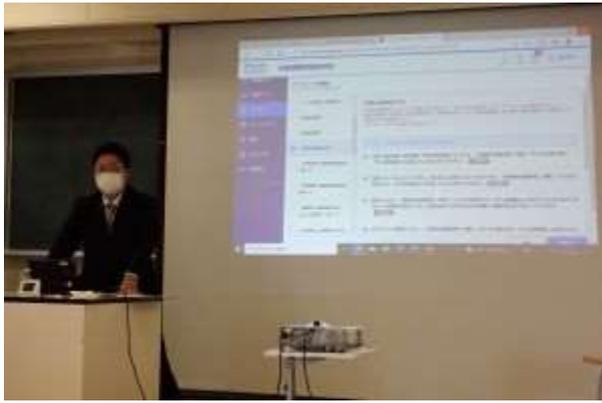
「Google classroom」を活用する工藤教諭は、学級内の日程調整を教師・生徒両方が管理できる機能、授業を楽しく活発にするウェブアプリ「カフト」などについて紹介しました。



「カフト」を活用して実践例を発表する工藤教諭

「スタディサプリ」を活用する佐藤教諭は、ICT初心者でも作りやすいアンケート機能、講義

動画視聴後に確認問題ができる機能などを紹介しました。



「スタディサプリ」を活用して実践例を発表する佐藤教諭

「Microsoft teams」を活用する標津中学校の一條教諭は、スライドと音声を合わせてプレゼンを評価できるようになる機能、ICTでテストを行った後に分析し、傾向をつかむ機能などを紹介しました。



「Microsoft teams」を活用して実践例を発表する標津中学校の一條教諭

様々な便利機能の紹介でICTを教育活動に取り入れる意識が高まるとともに、普段からのICTを活用する際の難しさや疑問を共有し、解決することができました。

この校内研修を機に、さらなるICT活用に力を入れてまいります。

2022/06/13 [PTAだより優良広報誌受賞](#) | by [教職員01](#)

6月11日(土)に釧路プリンスホテルにて、高P連の全道大会がありました。開会式において各部門の表彰があり、本校は、優れたPTA会報を発行したということで「優良PTA会報」

として表彰されました。PTA会長の阿部一臣さんが代表として表彰状を受け取ってくれました。阿部さんどうもありがとうございました。



2022/06/20 [朝のお天気お姉さん 山神さん来校](#) | by [教職員 11](#)

6月16日(木) 気象予報士で現在大学院で研究中の山神明理さんが来校されました。NHKのお天気お姉さんとして活躍されていた山神さん、実は、本校が昨年度受賞した防災まちづくり大賞で繋がり、本校の取り組みに興味を持っていただけそうです。





ということで、この日は、生徒会の防災減災チームのみんなへの取材が行われました。はじめは、緊張していたみんなですが、徐々に打ち解け合い、あっという間に取材の時間が終わってしまいました。



また、是非お越しく下さいね。

2022/06/30 2 学年 探究活動 | by 教職員 1 1

6月30日(木)2学年の総合的な探究の時間にて、これからの探究課題について学年の先生からプレゼンがありました。

2年生の総探は、今年から探究テーマを設定して、実際に探究を始めます。そこで、探究を担う先生方から標津町に合うテーマを”海””森””街”の視点で発表してもらいました。





標津町は、日本に遺産にも登録され、サケの聖地の物語が始まりました。2年生の探究活動もサケの聖地を一つのキーワードにして、活動を進めていきます。一万年続く標津での暮らし、これこそSDGsですね。

2022/07/01 [進路講話](#) | by [教職員 1 5](#)

6月28日（火）各学年で進路講話が行われました。

1年生は進路活動について意識を高め、2・3年生は希望進路ごとに分かれて進路実現への取組みについて理解を深めました。



2022/07/01 [町民畑で種植え（フードデザイン）](#) | by [教職員 0 5](#)

6月21日（水）3年生フードデザインの授業で、町民畑に行ってきました。

自然環境系科目の先生に教えてもらいながら、畑を耕して、じゃがいもとにんじんとビーツの種を植えました。

力仕事で汗を流した人、地道に草むしりをした人、それぞれ作業に取り組みました。

天気にも恵まれ、皆一生懸命に汗を流しながら畑作業を頑張りました。



畝（うね）を作る作業には苦勞しました。
皆で声を掛け合いながら、何度も修正して真っ直ぐになるように工夫しました。



最後に種を植えて、上から土をかぶせて、今日の作業は終了です。
美味しい野菜が育つと良いですね！



「水は毎日あげなくても大丈夫なの？」
「ビーツって何だろう？」
「いつ頃食べられるのかな？」
「次はいつ授業で畑に来られるの？」

初めての畑作業に、たくさんの疑問と期待を抱く生徒たち。
次回の授業では調べ学習を実施し、今回抱いた疑問を自分たちで解決し、育った野菜をどのように調理していくかも皆で考えていきたいと思います。

標津町の町民畑を貸して頂き、標津町の関係者の方々には心より感謝申し上げます。

2022/07/05 [岩塩を割る（化学基礎）](#) | by [教職員 1 1](#)

7月5日（火）化学基礎の実験。本日のテーマは、イオン結晶です。

イオン結合を学びイオン結合からなる物質の理解を深めるために、岩塩の劈開（へきかい）を行いました。遠くヒマラヤから運ばれたきた岩塩をひたすらハンマーとカッターでたたき割る。結晶構造を理解するとどんな岩塩が劈開しやすいか、どこが割れやすいのか検討がつきます。



透き通った岩塩美しいですね

正方形に整えた塩化ナトリウムの結晶は、透き通ったきれいな結晶となりました。

2022/07/07 [食物調理検定3級に挑戦！](#) | by [教職員 0 5](#)

3年生のフードデザインの授業では、食物調理検定3級に挑戦しています。

3級は、筆記試験、実技試験（調理・目測）が試験内容です。

実技試験の調理では、「吉野どりの吸い物」と「マセドアンサラダ」をそれぞれ制限時間20分間で作ります。

「吉野どりの吸い物」の調理では、昆布とかつおぶしの混合だしをとるところからスタートです。



だしの取り方の練習をしてから臨んでいるので、本番は皆上手にだしが取れていました。

次に「マセドアンサラダ」の調理です。

練習の時には野菜の包丁での皮むきや、さいの目切りに苦労しましたが、本番の集中力は皆凄い！！上手にできました！



きれいに盛り付けることもポイントです！
盛り付けも真剣！！



全員制限時間内で後片付けも終え、提出することができました。

提出後は、

「皆と比べると量少なかったかな」

「マヨネーズ足りなかったかな」

「じゃがいもゆすぎたかな」

と不安そうな声もありましたが、次は筆記試験と目測試験に向けて、切り替えて頑張っていきましょう！

本校は、標津町から検定代が半額助成されます。お陰様で、資格取得に励むことができいております。心より感謝申し上げます。

2年生の家庭総合の授業で、担任の先生の1日の献立作成をグループごとに行いました。

「先生は1日に何Kcal必要なのかな」からスタートし、グループごとにスライドにまとめていきます。



食事バランスガイドをもとに、摂取量を調べて、献立を考えていきます。

「これでは足りないから、間食も入れてみよう！」



「これ美味しそう！先生好きかな？」



「作るのなるべく手間がかからない調理の方がいいよね！」

「釜飯なんかどうだろう？」

どのグループからも、担任の先生の健康や生活を考えた意見が飛び交っていました。

発表日には、担任の先生に来てもらい各グループの発表ごとにコメントをもらうことができ、照れくささがありながらも笑顔溢れる発表会となっていました。



また、献立を実際に作ってみて、家族や寮母さんや給食センターの方々への感謝の気持ちを述べていたグループが多かったのが、印象的でした。

スライド作成&発表お疲れ様でした。

2022/07/27 [夏季休業前全校集会](#) | by [教職員 1 1](#)

7月25日(月)6時間目 夏季休業前の全校集会と陸上部インターハイ壮行会が行われました。



全校集会では、夏季休業を迎えるにあたり、校長先生からのお言葉と生徒指導部長からの心得の指導がありました。

せっかくの夏休み、目標をもって有意義な毎日を過ごしてください。

2022/08/05 [学校祭](#) | by [教職員 17](#)

7月17日（日）、学校祭が行われました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程を1日に縮小し、さらには当日荒天により体育館での開催となりました。

今年のテーマは「Appreciate the moment」（その瞬間に感謝する）

日程縮小や天気に恵まれない開催となりましたが、学校祭を開催できることに「感謝」し、全力で楽しむということを目指して生徒が一丸となって取り組みました。

午前中は標高フェスでの有志発表や生徒会企画で盛り上がりました。

有志発表では、それぞれの得意分野を活かし、ダンスやバンドを披露していました。



午後はいよいよクラスごとのダンスパフォーマンスです。生徒たちは、手作りの趣向を凝らした衣装に身をつつみ、全校生徒や教職員から暖かい声援を受けながら、この日のためにクラス一丸となって作り上げた練習の成果を披露しました。



1年生のクラステーマは「ディズニー」。ミッキーの家を模したモニュメントを前にダンスを披露しました。



2年生のクラステーマは「ディズニー」。蒸気船ウィリーを模したモニュメントを前にダンスを披露しました。



3年生のクラステーマは「SNS 映え」。大正ロマンを彷彿とさせる衣装とモニュメントを作成し、会場全体に一体感が生まれるダンスを披露しました。

そして総合優勝は3年生！「新しい生活スタイル」に合わせた活動ができたクラスに授与される「審査員特別賞」は2年生が受賞しました。



生徒全員で記念撮影。3年生、総合優勝おめでとう！

2022/08/22 [ノリウツギ学習](#) | by [教職員 23](#)

8月22日（月）、1学年の総合的な探究の時間でノリウツギ学習を行いました。

ノリウツギとは、アジサイ科の樹木で、手漉き和紙の原料に用いられています。標津町にはノリウツギが多数自生しており、今後の地場産業としても期待されています。

今回の体験授業は、地域の素材に直接触れたり、地場産業について理解を深めることを目的に授業を行いました。

はじめに「ノリウツギと宇陀紙について」というテーマで、文化庁文化財第1課 中野慎之様に講演をしていただきました。



文化財の保護における和紙の必要性を学びました。

次に、吉野和紙の手漉き体験を行いました。こちらは、福西和紙本舗の福西正行様からご指導をいただきながら、生徒一人ひとりが和紙を漉きました。



均一な和紙になるように動かします。

少しですが、色付きの和紙も作ってみました。



今回は、標津のノリウツギの重要性を学んだり、伝統的な和紙を漉くという貴重な経験をすることができました。

この講演・体験会は、標津町農林課と協力して実施しました。ありがとうございました。

2022/08/23 [夏季休業明け全校集会](#) | by [教職員 16](#)

8月19日（月）1時間目に、夏季休業明け全校集会を行いました。



校長先生と進路指導部長からのお話があり、皆集中して聞いていました。

その後、インターハイに出場した陸上競技部が大会の結果報告を行いました。

最後に、夏季休業中に大会があった陸上競技部とバドミントン部が登壇し、校長先生から賞状の伝達が行われました。





こうした生徒たちの活躍を見られるのは嬉しいですね。
今後の生徒たちの活躍にも期待しています！

2022/08/31 [第3回 校内研修 共通テストに関する研修会](#) | by [admin](#)

8月30日(火)に共通テストに関する研修会が行われました。

ベネッセコーポレーションから遠隔配信により、共通テストの変更点やその傾向について講義していただきました。



大学入試改革により、どのような変化があったのか、現在どのような入試結果になっているか、そして新入試で求められる力についてなど、進路指導において、とても貴重な話を聞くことができました。



講義を経て、共通テストの変更点やその傾向について教員間の共通理解に繋がったと思います。この校内研修で学んだことを生徒に還元し、教員一丸となって一致した進路指導の実現を目指します。

2022/08/31 [第2回 校内研修 観点別評価に関する研修会](#) | by [admin](#)

8月18日(木)に観点別評価に関する研修会を開催し、教員間での情報交換を行いました。



前半は観点別評価例について教科の事例を発表し、全体で共有しました。



後半はグループワークを行い、観点別評価の課題を共有し、意見交換を行いました。

様々な評価の考え方を共有することで、生徒の努力、成果を適正に評価するという意識向上に繋がったと思います。

今回の研修を生徒に還元できるよう今後も教員一丸となって努めていきます。

2022/09/14 [こども園で保育体験（2年生 家庭総合）](#) | by [教職員05](#)

9月13日（火）、2年生の家庭総合の時間に標津町認定こども園で保育体験に行ってきました。0歳クラスから5歳クラスのグループに分かれ、生徒達はネームプレートを作成し、対象児に適した遊びを考えたり、折り紙メダルを作成する等、授業時間だけではなく放課後も使用し、準備を重ねて、この日を迎えました。



保育体験当日は、楽しみもありつつ緊張と不安の中、学校出発しましたが、子ども達の顔を見た瞬間、緊張や不安は吹き飛び、皆笑顔が溢れていました。



0～1歳児クラスでは手作りのおもちゃで興味を惹いたり、抱っこさせてもらったり、おむつ替えもさせてもらうことができました。



2歳児クラスでは、しっぽとりや宝探しで遊びました。

3歳児クラスでは、手作りの絵かるたで遊びました。



4歳児クラスでは、鬼ごっこと折り紙遊びに分かれて遊びました。



5歳児クラスでは、おままごとと鬼ごっこに分かれて遊びました。

最後には、こども園の皆に「遊んでくれてありがとう」の気持ちを込めて折り紙メダルをプレゼントしました。





最後には、園の外までお見送りに来てくれて、別れを惜しみながら園を後にしました。



学校に戻ってからは、振り返りの時間として、保育実習で学んだことをまとめましたが、生徒たちはこども園の先生方のプロフェッショナルな仕事の様子に感動していました。

「今日はとても勉強になったよい一日でした。0歳児のクラスを見ましたが、みんな可愛かったです。作ったおもちゃもみんな振ってくれたり触ってくれたりしてくれてとても嬉しかったです。抱っこしてねんねしてくれたの可愛すぎました。

また、こども園の先生方は園児一人ひとりに喋りかけたりしていてとてもすごいなと思いました。すごく勉強になりました。園児さんたちの成長をすぐほかの先生に報告して喜んでいたり、園の雰囲気もすごくよかったです。貴重な体験ありがとうございました。」

「5歳児クラスの子達と一緒におままごとをして遊びました。小さい子と遊んだりするのはすごく好きだから楽しみながらいろんなことを学ぶことができました。将来、私は幼稚園の先生になりたいなと思っているのでとても貴重な体験をすることができました。先生方がすごくて私もこんな風になれたらいいなと思いました。お忙しい中本当にありがとうございました。」

生徒たちにとって、大変有意義な時間となりました。
ご協力頂いた標津こども園の先生方ありがとうございました。

2022/09/16 [科目選択説明会](#) | by [教職員 23](#)

9月13日(火)14(水)、1学年を対象に科目選択説明会を実施しました。

標津高校では、2学年から「文理系」「商業系」「自然環境系」の3つのコースに分かれて学習することになります。今回は、それぞれの科目の先生方から、科目の特徴や適性について説明が

ありました。



先生の話聞きながら、選択科目を考えました。

今回の説明会をもとに、進路調べ学習や科目選択の相談会を行い、担任との面談も実施のうえ、来月末には選択コースを決定します。理想の進路を実現できるように、丁寧にサポートしていきます。

9月15日（木）釧路・根室管内の理科部が一同に集まり、高文連の支部大会が標津町あすばるを会場に本校が当番校となり行われました。



大会には、釧路湖陵高校、釧路北陽高校、釧路明輝高校、釧路工業高校、中標津高校、標津高校の6校が集まり、口頭による研究発表とポスターによる発表が行われました。

口頭による研究発表は、7件。天文分野から物理、生物、科学の分野まで多岐にわたる研究について、発表がありました。



大会は、生徒主体で運営することを第一に司会、計時、ベル係など役割分担し、しっかりとその役割を果たすことができました。

午後の発表はポスター部門。本校からも継続して研究をしている海洋マイクロプラスチックの報告を3年生が発表しました。



今大会が標津町で行われることにともない、標津町商工観光課から標津町のパンフレットやお土産、鮭の聖地の物語パンフレットなど提供いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

2022/09/20 [体験入学](#) | by [教職員 1 6](#)

9月16日（金）本校にて体験入学を行いました。

今年は49名の中学生と先生方・保護者にご来校いただきました。

まず、体育館で本校生徒会役員による学校紹介、教務部による教育課程についての説明、進路指導部による本校の進路についての説明、標津高校教育振興会による支援事業の紹介などが行われました。



次に、3つの班に分かれ、それぞれ3つの体験授業に参加していただきました。

①配信科目「T-base からの遠隔授業で歴史?！」



T-base からの遠隔授業を体験したり、実際の授業を受けている本校3年生の生の声を聞いたりしてもらいました。

②商業系科目「知っていると便利!? 電卓の使い方」



普段使っている電卓の知られざる機能を紹介し、それを利用して実際に計算してもらいました。

③自然環境系科目「持ち運べる水『Ooho』を作ろう！」



膜に包まれて持つことができるようになった水『Ooho』を作ったり、それにブラックライトを当てて発光する様子を観察したりしてもらいました。

最後に、希望に応じて部活動見学かスタディサプリア体験に参加していただきました。



スタディサプリア体験では、実際に中学生のみなさんに動画を視聴したり、問題を解いたりしてもらいました。

今回の体験入学をきっかけに、ぜひ標津高校を進路の選択肢の1つとして考えていただけたらと思います。本校職員・生徒ともどもお待ちしております！

体験入学に参加していただいた皆様、ありがとうございました。

2022/09/30 [海洋学習 海獣とその役割](#) | by [教職員 1 1](#)

9月28日（水）海洋学習「海獣の役割」というテーマで北大厚岸臨海実験所の鈴木先生にお越しいただきました。例年は、6月のホエールウォッチングでお世話になっていたのですが、今年は、選択生物の特別講義という形で2時間の講義をしていただきました。



内容は、専門分野でもある海生哺乳類の生態学。最新の海獣研究の現場を世界の研究事例からさまざまな角度で取り上げ、詳しく説明していただきました。



海獣たちが見る世界、体験している世界が目の前に広がるような話にとってもわくわくしました。今回の講義をこれから生徒たちはレポートにしてまとめます。どんなまとめになるか楽しみです。お忙しい中お時間を作っていただいた鈴木先生ありがとうございました。

この授業は、海洋教育パイオニアスクール単元開発（日本財団）の一環で行われました。

2022/10/05 [令和4年度強歩遠足](#) | by [教職員05](#)

9月30日（金）に令和4年度強歩遠足が行われました。バスでスタート地点である野付半島ネイチャーセンターへ移動し、元気よく笑顔でスタートしました！



ゴールまでは20.2kmの道のりです。

途中4地点のチェックポイントで給水休憩をし、スタンプカードにスタンプを押して、校長先生が先導し、全校生徒でゴールの標津高校を目指します。



校長先生を抜かしてはいけないというルールを皆守り、景色を楽しむ人、ゴールを目指し黙々と歩き続ける人、友人と他愛もない会話をしながら歩く人、皆それぞれの楽しみ方で歩いていました。



ゴミ拾いをしながらの遠足はとても気持ちが良いですね。ゴミ袋がいっぱいになっている人もいました。



10.3 km地点のチェックポイントでお昼休憩です。



お昼ご飯を食べ終わった後は、ラスト10 kmです！
気合いを入れて、ゴールへ向かって再スタートです！



天気にも恵まれ、多くの生徒が完歩することができました。
仲間と共に歩いた20.2 kmは、心に残る思い出になったことだと思います。

今回の強歩遠足を無事に実施できたのは、多くの地域の関係者のご協力のお陰です。
この場を借りて、御礼申し上げます。
ご協力ありがとうございました。

2022/10/05 [令和4年度前期終業式](#) | by [教職員05](#)

9月30日（金）令和4年度前期終業式が本校体育館で行われました。
この日は強歩遠足だったので、ゴール後の15時から終業式が始まり、達成感で満ちあふれている生徒や、疲れ気味の生徒と様々でしたが、しっかりと校長先生からのお話を聞いて、前期を締めくくることができました。



10月3日（月）4日（火）は学期間休業となり、5日（水）が後期終業式となります。
強歩遠足の疲れを癒やして、リフレッシュしてまた後期も頑張りましょう！

2022/10/05 [シュガーセミナー](#) | by [教職員05](#)

9月29日（木）の5、6時間目に3年生フードデザインの授業にて、シュガーセミナーを行いました。

三笠市地域おこし協力隊の田中颯太様と市川竜之介様に講師としてお越し頂きました。

まずシフォンケーキの調理のデモンストレーションをして頂き、それぞれグループごとに調理実習をしました。



メレンゲ作りが初めての生徒も多く不安もあったのですが、講師の先生方が優しく教えてくれたので、皆笑顔でしたね。



シフォンケーキ作りが終わった後は、砂糖に関する知識についての講義を行って頂きました。
初めて見るてんさい糖に驚いたり、初めて知る情報だらけの内容でした。



また、人工甘味料と砂糖の味比べや、砂糖と人工甘味料で作ったクッキーとシフォンケーキの食べ比べも行いました。



最後に、生徒から御礼の挨拶をして、記念写真撮影をしました。



焼きたてのシフォンケーキは皆大成功でしたね！

講師の先生方が準備してくださったので、

1人1個お土産に持ち帰ることができました。

とても有意義な時間を過ごすことができました。

今回協力してくださった道新サービスセンターの大野様、そして講師としてお越しくくださった三笠市地域おこし協力隊の田中様、市川様に感謝申し上げます。

どうもありがとうございました。

2022/10/05 [後期始業式・生徒会役員認証式](#) | by [教職員 16](#)

10月5日（水）の1時間目に、後期始業式を行いました。



校長先生から、昨日Jアラートによる情報伝達があったことに関連して、有事の際の安全確保についてのお話がありました。

また、第71期生徒会役員認証式を行いました。

新生徒会役員全員が登壇し、校長先生から認証状を授与しました。



その後、新生徒会長から 10 月 2 日、3 日に行った生徒会リーダー研修で決めた第 71 期生徒会としての目標が話されました。



新生徒会が自分たちで決めた目標に向けて頑張っていく姿を楽しみにしています！

2022/10/11 [経専調理製菓専門学校 出前授業](#) | by [教職員 0 5](#)

10 月 6 日（木）、学校法人経専学園 経専調理製菓専門学校の村本和則先生にお越し頂き、3 年生フードデザインの授業にて出前授業を行って頂きました。

村本先生のデモンストレーションによる説明の後、生徒たちはスポンジケーキ作りに挑戦しました。泡立て器を使わずに、生地を作るので「手が痛いー」「もうできてるのかな？」等四苦八苦しながらでしたが、村本先生が丁寧にグループごとに教えてくださりました。



スポンジケーキを焼いている間に、デコレーションの仕方を披露して頂きました。元パティシエの村本先生のすご技に、生徒たちは「おーっ！」と歓声があがる程感動！



見本のデコレーションに近づけるように、皆もデコレーションに挑戦！



皆上手にできて、「おしゃれになった！」「映える！」と大喜びの様子。
試食もおしゃれにナイフとフォークを使ってお上品に食べていましたね。



パティシエの仕事を知ることができ、間近でパティシエのすご技を見ることができ、
大変貴重な時間となりました。
遠いところお越しくくださった村本先生どうもありがとうございました。

2022/10/13 [地産地消の取り組み（3年フードデザイン）](#) | by [教職員05](#)

3年生フードデザインの授業にて、7月から町民畑で育てていた
じゃがいも・にんじん・ビーツの収穫を行いました。



掘り残しがないように丁寧に掘っていきます。
「たくさんあるー！」と掘りながら楽しそうな様子。
じゃがいももにんじんも大量に収穫できました！
自然環境系の皆は、そばの実を収穫していました。



にんじんの形もとても綺麗で自然環境系の先生から合格を頂きました！
ビーツも収穫できましたが、予想よりも数が少なくて、ビーツを育てることは難しいことがわかりましたね。



後日、収穫したじゃがいもとにんじんを使って、いももち・クリームシチュー・ボルシチを作りました。

自分たちで育てた野菜を使っての調理はひと味違いますね！
地産地消の大切さを体験することができました。



また、にんじんマフィンを作って、畑作業を丁寧に教えてくれた
自然環境系の先生方と生徒たちに感謝の気持ちを込めてプレゼントしました。



ビーツを使ってロシア料理の「ボルシチ」作りにも挑戦しました。



「飲む輸血」ともいわれる栄養たっぷりのビーツのゆで汁もアレンジして、オリジナル美容ドリンクを作った班もありました。



初めてのボルシチの味を楽しむことができました！



このような機会を与えてくださった標津町民畑の関係者の方々、自然環境系の先生方や生徒たちに改めて感謝申し上げます。

10月13日(木)秋晴れの中、本校1年生対象の行事であるポー川巡検がポー川史跡自然公園を会場に行われました。



日本遺産に指定された鮭の聖地、こんな場所をじっくりと見てまわる学習。今年も2グループに分け、3年生の自然環境系生徒がガイドを務めました。2年目のガイド、生徒たちも自信をもってガイドに臨むことができたようです。



資料館では、カリカリウス遺跡の成り立ちや、アイヌ文化を学習して、1万年この土地に人が住み続けているという、いわゆる持続可能な生活が続いていることに改めて感心しました。



天然記念物標津湿原は、すっかり秋模様。1年生が和紙作りで学んだノリウツギについて、ガイドの3年生は、アイヌの人たちの活用方法から紹介してくれました。低層～中間～高層湿原を一気に見ることができる標津湿原は、実は特別な湿原です。



もう少し時間がほしいところでしたが、無事ポー川巡検が終了しました。今年は、配信授業でお世話になっている日本史の吉嶺先生も参加していただきました。ありがとうございます

2022/10/25 [鮭解体実習](#) | by [教職員 05](#)

10月20日(木)、3年生フードデザインの授業で、標津漁業組合の女性部の方々に講師としてお越し頂いて、鮭解体実習を行いました。



大きな雄鮭2尾、雌鮭1尾を持ってきて頂きました。

師範台で手際よく大きな鮭をさばいて、内臓の説明もして頂きました。

生徒たちは「女性が魚をさばくのかっこいい！私もさばけるようになりたい！」

「こんな間近で鮭をさばいているのは初めて見た！すごい！」と感動。



サポートを受けながら、鮭をさばいてみたり、いくらのほぐし方を教えてもらいました。鮭をさばくには力があるし、皮と身をはがすのはとても難しいようで、最初に師範台でお手本を見せてくれた講師の先生がいかにかっこいいか実感しました。



鮭をさばいた後は、「鮭のあら汁」と「鮭ざんぎ」と「鮭とチーズと大葉の春巻き」を作りました。彩りよくお皿に盛って、グループごとに食べました。



鮭のあら汁には鮭のすり身も入れてもらい、とても美味しくて、お代わり続出でしたね。たくさん作ったので、先生方にも食べてもらいました。



標津漁業組合の女性部の方々をはじめ、標津漁業組合のお陰で生徒の心に残る大変貴重な時間と

なりました。わかりやすい講義、そして丁寧に教えて頂き、ありがとうございました。

2022/11/14 [避難訓練&1日防災学校](#) | by [教職員 1 1](#)

11月11日（金）本校で今年度2回目となる避難訓練と1日防災学校が行われました。11月5日は世界津波の日ということもあり、本校でも津波避難を想定した避難訓練としました。



生徒がいないわけではありません。みんな完璧に隠れています。

4時間目、生徒たちにはほぼ伝わっていない状態で避難訓練が始まりました。想定は、千島海溝型地震による津波としました。冬の避難ということで、外への避難が難しく、また、津波到来までの時間が短いという設定で行ったため、普段とは異なる「垂直避難」を実施しました。生徒たちは、地震発生とともに避難姿勢をとり、電源喪失という想定であったので拡声器での避難誘導を実施しました。冷静に3階への避難が完了できました。



「垂直避難」冷静に2階へ



「垂直避難」さらに屋上へ



事務ではこんな箱を用意

その後、さらに津波が高まると想定して、屋上までの避難を行いました。教職員は、非常時持ち出しの確認や生徒の安全誘導に神経を集中して、落ち着いた避難訓練を行うことができました。

午後は、三陸ひとつなぎ自然学校から伊藤聡氏を講師として釜石市からお招きした防災講話を実施しました。生徒会の震災研修でお世話になっていることもあり、本校とは縁のある伊藤さん、遠路はるばるお越しくございました。

「1000年先までつなぐ震災伝承」というタイトルで、被災当時の緊迫した状況から、現在、そして未来に向けて生徒たちにわかりやすく思いを伝えてくださいました。



その後は、生徒会生徒による震災研修報告を実施、今年の研修のまとめを全校生徒へ伝える事ができました。





最後は、パネルディスカッション。今回は、研修に参加したメンバー、しべつ未来塾、町役場、教職員という立場から参加いただき、これからの防災減災活動に向けてディスカッションを進めました。それぞれの立場から、防災や減災に取り組む大切さや考えてほしいことを会場の生徒に伝えてくれました。ディスカッションの最後に前生徒会長の渡部さんから「あたりまえの日常を大切に生きてほしい」と震災研修の学びからみんなに伝えてくれました。

とても有意義でとてもいい防災減災の時間を標高生全体で共有できたと思います。

2022/11/14 [光塩学園女子短期大学](#) 出前授業 | by [教職員 0 5](#)

11月7日（月）に3年フードデザインの授業にて、光塩学園女子短期大学の食物栄養科の佐藤恵先生にお越し頂き、出前授業を行いました。

食物アレルギーについての講義の後、3大アレルゲン（小麦・卵・牛乳）を使用しない、安心・安全な子どものおやつ作りを教えてもらいました。



佐藤先生の丁寧なデモンストレーションのお陰で、生徒たちは楽しみながらスムーズな作業ができていました。

着色料ではなく、野菜パウダーを使って三色団子の色づけしていく作業は、皆楽しんでいるようでした。



「米粉を使用したどらやき」と野菜パウダーで作った「三色団子」が完成しました！



皆で試食が終わったあとは、代表生徒から御礼の挨拶をしました。

「私はとても子どもが大好きで、こんなおやつを作ってあげたら喜んでくれるんだろうなと思って作ったから、すごく楽しかったです。

また、普通のお団子ではなく色がついたお団子でより子ども達の心を掴むし、野菜パウダーを使用することで、栄養もとれるし好き嫌いも減らせると思いました。

自分に子どもができたとき、役立つことばかりで今日は本当に勉強になりました。」

お忙しい中、遠いところお越し頂き、生徒たちの心に残る授業をありがとうございました。

2022/11/15 [海洋教育 サケ産卵行動](#) | by [教職員 1 1](#)

11月15日(火)標津町のサーモン科学館にて海洋教育を行いました。本日のテーマは、「固定的動作パターン」です。生物の教科書では定番のこのテーマ、サケに教えてもらいます。



講師は、館長の市村さん。朝から、授業のためにサケのペアをセッティングいただきました。

サケの産卵行動は、とても繊細で湧水があるところに産卵するというサケも産卵する場所の水温に気がつかったり、産卵に適するように産卵床を整えたり、我々でもびっくりする行動しています。

現在、人工孵化による増殖事業が盛んとなっていますが、遺伝的な多様性を考えたとき、自然産卵で育った魚も重要な意味を持つと言うことがわかりました。サケの資源を持続可能な資源とするために我々ができることを考えなければと思いました。

残念ながら今年は、時間内に産卵まで至りませんでした。生きた教材で専門家の指導をいただける標津の教育環境とサケたちに感謝です。



いいペアだと思ったんですけどね～

この授業は、海洋教育パイオニアスクール単元開発（日本財団）の一環で行いました。

2022/11/18 [金融教育に関する出前授業](#) | by [教職員 0 5](#)

11月18日（金）、1年生の家庭総合の授業にて、金融教育に関する出前授業を実施しました。日本郵便株式会社のコンサルティングアドバイザーである川田様と阿部様に講師としてお越し頂きました。

家計の構造や、家計管理についての講義の後、グループごとに人生を通して必要となる費用について、ディスカッションを行いました。



結婚・出産・子育て・家・車それぞれ費用はいくら必要なのかグループごとに調べ発表しました。



今回の講義で、自分の将来の暮らし方について考え、そのために必要なお金と準備方法について学ぶことができました。

お忙しい中、講師としてお越し頂き、どうもありがとうございました。

2022/11/18 [森林・林業学習](#) | by [教職員 2 3](#)

11月18日（金）、1学年の総合的な探究の時間で「森林・林業学習」を行いました。

今回は講師として、根室振興局林務課から、高橋遼平氏、齋藤 勇樹氏、振興局森林室から津坂 正勝氏の3名に来校していただきました。

まず、森林とSDGsというテーマで講義をしていただきました。森林の果たす役割やSDGsとの関わり、持続的な森林経営がSDGsの目標の達成に貢献することが理解できました。



森と人のつながりについて説明を受けました。



標津町の防風・防霧保安林についても説明していただきました。

次に林業の仕事について、高度な機械化が進んだ最近の様子も含めて、教えていただきました。



伐採に使うチェーンソーを実際に持ってみました。

今回の学習では、森林の役割について SDGs との関わりから学ぶとともに、林業の仕事自体への理解を深めることができました。

ご協力をいただいた講師の皆様、ありがとうございました。

11月29日（火）標津町文化ホールで地域循環型防災教育として、標津小学校6年生を対象に防災授業を行いました。



本日は、しべつ未来塾の方と協働です。高校生からは、この夏の研修の報告と小学生へのメッセージを伝えました。東北で聞いた大川小学校の話、請戸小学校の絵本、仲浜小学校の話を変えて、当時避難したであろう小学生の話を中心に震災のことを自分事にしてもらえるようにまとめを工夫しました。



後半は、しべつ未来塾の皆さんと一緒に体を動かす防災教育です。昨年に作成した防災カルタを小学生のみんなに体験してもらいました。みんなカルタを楽しんでくれたようでした。このカルタは、一枚一枚が防災へのメッセージになっています。改めて、小学生のみんなと防災について確認することもできました。

あっという間に防災授業は終了。最後は、町役場の和田さんからベキシリ山に逃げることやハ

ガードマップについてお話をいただきました。



地域循環型防災教育は、これからも続きます。

2022/12/02 [海洋教育 ホタテ学習](#) | by [教職員 1 1](#)

12月2日（金）はホタテの日。標津町でも新鮮なホタテが配られる日です。そんな日に本校では、ホタテにまつわる授業を展開しています。標高ホタテデーです。

生物を選択した3年生は、1、2時間目にホタテ学習として、解剖にチャレンジ。軟体動物の体のつくりを同じ仲間であるイカと比較してみたり、脊椎動物と比較する学習です。

まずは、ホタテの左右を確認。そして、殻を外します・・・

活きの良さに生徒たちは、びっくりしながら、悪戦苦闘。やっと、片側の殻を外すことができました。



外套膜をはずし、循環系を確認。新鮮なホタテは、心臓の動きの観察にもってこいの教材です。つぎに、外套膜の感覚器官である眼点を確認して数を数えました。

次は、斧足と消化器系を確認です。アサリに比べると小さな足、潜る必要が無いので足も小さめです。ホタテの口から胃、そして腸から肛門まで、じっくり観察しました。



最後は、消化管から不思議な物体、晶桿体を取り出しました。ぷるんとした物体、一体これは何者？レポートの宿題になりました。

この授業は、海洋教育パイオニアスクール単元開発（日本財団）の一環で行われています。

2022/12/03 [インターンシップ報告会](#) | by [教職員 1 5](#)

令和4年度インターンシップ報告会終了

12月1日、2学年で9月26・27日に実施したインターンシップについて、報告会を行いました。



お世話になった各事業所の方々や1年生が見守る中で、2年生が1人ずつインターンシップを通じて考えたことを発表しました。



発表した2年生はもちろん、発表を聞いていた1年生にとっても、将来について真剣に考え、社会人となる準備をする時間となりました。



ご指導いただきました事業所の皆様、ありがとうございました。

2022/12/05 [ホタテの捌き方実習（フードデザイン）](#) | by [教職員05](#)

12月2日（金）3年生フードデザインの授業でホタテの捌き方実習を実施しました。

標津漁業組合の女性部の方々4名に講師としてお越し頂きました。

まずは、ホタテについての講義の後、ホタテの剥き方を教わりました。



身近な食材であるホタテですが、実際に剥いたことがない生徒たちがほとんどで、四苦八苦しながら夢中になって、ホタテを剥いていました。動くホタテを見て、「生きてるー!」「殻を閉じる力が強すぎてあけられない!!」と声を発しながらも、講師の先生方のサポートのお陰で全員が上手にホタテを剥くことができました。



剥いたホタテで、ホタテのクリームシチューとホタテのサラダを作りました。クリームシチューには、皆で育てたじゃがいもや、標津牛乳を使用し、地産地消にこだわった料理は、一段と美味しく感じましたね。



標津漁業組合の女性部の皆様、大変貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。また、無償でホタテを提供して下さった標津漁業組合長さん、ご厚意に感謝申し上げます。

2022/12/06 [クリスマスイベント](#) | by [教職員 17](#)

12月5日(月)、生徒会主催のクリスマスイベントを実施しました。

例年にはない企画で、生徒会執行部の生徒がこの日のために準備してきました。



まずはクリスマス仕様に飾り付けられた教室でビンゴ大会です。サンタさんの格好をした司会者が盛り上げます。

実はこの司会者…来年北海道で行われるインターハイ学校推進委員会の委員長でもあります。ビンゴが始まる前に来年のインターハイのPR活動もしっかり行っていました。



景品は牛タンやシャインマスカットをはじめ、ギフト券のど豪華賞品が並びます。どれにしようかな～？

ビンゴ大会中のテーブルの上には何やら美味しそうなものが…

なんと標津高校のシェフと呼ばれる生徒会顧問の先生がクリームシチューを振る舞ってくれました！





ビンゴ大会が終了。美味しいシチューも食べて解散…と思いましたが、ここでサプライズ。雨天のため学校祭で見られなかったアレが…打ち上げ花火です。寒さを忘れて夢中で空を見上げました。



企画してくれた生徒会執行部の皆さん、ありがとうございました。

2022/12/16 [1学年宿泊研修](#) | by [教職員 23](#)

12月15日（木）から1泊2日で、1学年の宿泊研修を行いました。

この宿泊研修は、本来は10月末に予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染症の影響により延期となり、この時期の実施となりました。

最初の見学先は釧路短期大学です。

職員の方からは、学校の紹介のほかにも、大学と専門学校の違いなど進路選択の上で参考となる話をいただきました。



真剣に話を聞いていました。

次に、北海道立釧路芸術館を見学しました。

この日は展示の入れ替え作業のため休館でしたが、新しくなった展示物やバックヤードも見せていただき、非常に貴重な経験となりました。



作品についての解説を受けています。

宿泊は川湯観光ホテルです。

とても寒い日でしたが、温泉で暖まることができました。



コロナ対策にも配慮していただきました。

2日目の最初は硫黄山の見学です。

火山ガスが噴出している場所の近くまで行って、吹き出している様子を見学することができました。



全員揃って記念撮影。

最後の見学先は、ほがじゃ小清水工場です。

こちらでは、小清水町に工場ができたいきさつから、「ほがじゃ」の製造の過程まで分かりやすく教えていただきました。



しっかりとメモをとっていました。

今回の宿泊研修では、集団行動について学んだり、進路について意識を高めることができました。この研修で学んだことを、今後の生活に活かしてほしいです。

最後に、見学・宿泊などにご協力いただいた施設の方々に感謝申し上げます。

2022/12/22 [願が叶うクリスマスツリー](#) | by [教職員 1 1](#)

12月もうすぐクリスマス。

標高では、クリスマスが近づくと生徒玄関にクリスマスツリーが飾られます。綺麗なネオンとクリスマスの飾り、心が和みます。



そして、短冊・・・？えっ、短冊？

クリスマスツリーの横に短冊を置いておくと、いつの間にかみんなの願いがたくさん飾られます。今年の願い事は何でしょうか。



みんな、いいクリスマスが迎えられるように。

2022/12/27 [冬季休業前全校集会](#) | by [教職員 16](#)

12月26日(月)の5時間目に生徒全員で大掃除を行い、その後の6時間目に冬季休業前全校集会を行いました。



校長先生からは、校章の白い部分にもこめられている「清廉潔白」な人間を目指してほしいというお話があり、生徒指導部長からは、服装頭髪についてのお話と冬季休業中の過ごし方についてのお話がありました。

生徒たちは、翌日からの冬季休業にワクワクとしながらもしっかりと話を聞いていました。

また、12月に新人戦が行われたバドミントン部が登壇し、校長先生から賞状の伝達が行われました。



今後のさらなる成長と活躍に期待しています！

冬季休業中はゆっくりと身体を休めながらも、実りのある時間にしてほしいと思います。特に、3年生は冬季休業明けすぐに控えた学年末考査で良い結果を出せるよう、勉強もしっかりとしてくださいね。

2023/01/12 [まちな人とリアル HUG](#) | by [教職員 1 1](#)

12月27日（火）本校と標津町鳩が丘体育館を会場にリアル HUG が行われました。

リアル HUG とは、いつも取り組んでいる HUG を実際にやってみようという企画で、本校では、久々の2回目の実施となります。

標津町版オリジナル HUG が完成し、リアル HUG をやってみたい!という声もあがっていました。そんな折り、しべつ未来塾の方から、リアル HUG やりませんかというお声かけがありました。ありがたい。

しべつ未来塾の皆さんのおかげで、三陸ひとつなぎ自然学校の伊藤さんに再び来町いただき、さらになんと釜石高校の夢団の皆さんも来町することができました。夏の研修以来、久しぶりの再会となりました。

それではリアル HUG スタートです。

まずは、標高生が避難所を設置して、受付・誘導するという流れで、体育館は、生徒たちが考えた仕切りと通路の設置をしました。さらに、充電場所にも気を配る避難所となりました。また、コロナ禍でもあるので、発熱者のために経路を分けたり、安全な避難所となるように配慮しました。





オリジナル HUG カードの避難者を町民の方にやってもらい、受付をしてみると・・・やっぱり大変です。名簿に名前を書いてもらうだけでも、うまくいかなかったり、ベトナム人の対応では、英語も日本語も通じない設定に苦しんだり。リアル HUG をやることで、必要な支援がさらに見えてくるようです。



昼食は、炊き出し訓練を兼ねて実施しました。ハイゼックスの袋でお米を炊き、蒔きを燃やして焼き物を作りました。標津らしくホタテと鮭のはらす焼き、普通にみるとバーベキューのようですが・・・。厳冬期に、屋外で蒔きを燃やすというちょっと過酷な設定でしたが、伊藤さんの指導と町の皆さんのおかげで生徒たちも無事火起こしができました。



午後からは、高校生の活動紹介。標津高校の防災の取り組みを町の方に聞いていただいたり、夢団の皆さんの被災地での防災の取り組みを紹介してくれました。町の人と一緒にワークショップを行いました。これからも高校と一緒に防災活動したい!という言葉いただきました。ありがたい。



最後に夢団のみんなと反省会。はじめは緊張して会話も少なかったお互いでしたが、最後は、名残惜しむいつもの様子になりました。高校生同士の真剣な反省会、とっても有意義な時間となりました。



今回は、しべつ未来塾のおかげで町民との交流や高校生同士の交流が実現できました。これからもお互い良き防災の取り組みを続けていきましょう。また、釜石から遠路お越しいただいた伊藤さん、夢団のみなさん、この場を借りて感謝申し上げます。

2023/01/17 [知床ユネスコフォーラム2022](#) | by [教職員05](#)

1月16日（月）に標津町生涯学習センターあすばるにて、「知床生徒会フォーラム2022」が開催されました。

斜里高校、清里高校、羅臼高校、標津高校の4校が参加しました。

また、標津町教育長の山崎様に来賓としてお越し頂き、多くの知床ユネスコ協会の方々にもお越し頂きました。

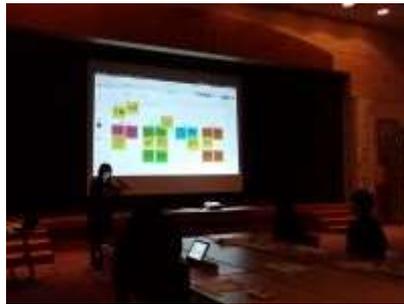


午前の部では、北海道ユネスコ連絡協議会会長の大津和子様による基調講演を行って頂きました。「SDGsとユネスコスクール」についての講演では、世界での現状をわかりやすく説明して頂き、SDGsの大切さを改めて学ぶことができました。



午後の部では、各学校のユネスコ活動の取り組みを紹介し、その後4つのグループに分かれて、4校が混ざった班で交流を行いました。

学校祭についてや校則改善に関するグループディスカッションを行い、ジャムボードにまとめ全体で共有しました。



最後に、ユネスコスクールとして今後4校で取り組む共通の目標として「地域を巻き込んだ清掃活動」を定めました。

参加した生徒は、「また4校で集まりたい」「近くにある高校でも、どんな活動をしているか知らなかったで、とても良い経験になった」等、今回のフォーラムを通して互いの活動を知ることので、それぞれの地域での活動に繋げ、ユネスコスクール間の活動を広げるきっかけとなる充実した時間となりました。



今回のフォーラムを開催するにあたり、知床ユネスコ協会の方々をはじめ、多くの方々の協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

2023/01/19 [冬季休業明け全校集会](#) | by [教職員 16](#)

1月19日（木）の1時間目に冬季休業明け全校集会を行いました。



校長先生から、逆境や困難な状況を跳ね返すことができる『レジリエント』な人の特徴についてと、そうした人を目指してほしいというお話がありました。



2023年になりましたが、生徒たちには新しいことに果敢にチャレンジしてほしいと思います。また、そうした中でもめげずに頑張りを続けるレジリエントな姿を見せてくれることを楽しみにしています！

2023/01/21 [冬の標津サイエンスフェア](#) | by [教職員23](#)

1月21日（土）、標津町生涯学習センターあすばるで、冬の標津サイエンスフェアが行われました。

このイベントは、北海道教育大学釧路校の大学生と標津高校の生徒が講師となって、町内の園児・小学生を対象に、科学に関わる実験や体験をしてもらう企画です。

今回は、自然科学部とボランティア部から合計13名が参加しました。

標津高校のブースでは、スライム作りを体験してもらいました。



自然科学部とボランティア部協力して準備しました。

ブースに来た子どもたちには、蛍光ライトを当てると光るスライムを作ってもらいました。みなさん、楽しそうにスライムを作っていました。



丁寧に説明しています。

スライム作りの合間に、高校生が教育大鉚路校のブースを回って説明を受けました。コリオリ
の力、地震のメカニズムなど、実験をしながら学ぶことができました。



P波とS波が伝わる速さの違いが実感できました。



最後に全体で記念撮影。

冬の標津サイエンスフェアには初めての参加でしたが、地域の子どもやその保護者の方々、教育大鉚路校の学生とたくさん交流することができました。また、子どもたちに楽しんでもらうことはもちろん、大学生から学ぶこともでき、とても良い経験になりました。

2023/01/26 [感謝の気持ちを込めてクッキー作り](#) | by [教職員 0 5](#)

1月26日(木)、3年生フードデザインは最後の授業でした。

最後の授業では、「3年間お世話になった人たちに感謝の気持ちを込めてクッキーを作ろう」をテーマにデコレーションクッキーを作りました。



お世話になったクラスメイト、お世話になった先生方へそれぞれ想いを込めて愛情たっぷりのクッキーがたくさん出来上がりました。



クッキーを貰ったクラスメイトにも喜んでもらえました。

教室や廊下や職員室で今日はたくさんの「ありがとう」が聞こえてきた1日でした。



3年生は今日で授業を終え、明日から学年末考査です。

良い形で3年間を締めくくれるように頑張ってくださいと想います。

2023/02/28 [卒業式予行・同窓会入会式](#) | by [教職員 1 6](#)

2月28日(火)、翌日に控える卒業証書授与式の予行を実施しました。

3年生は久しぶりの登校日でしたが、翌日が卒業式ということもあり、緊張感を持って予行に臨んでいました。



予行を終えた後、第3学年精励者表彰式を行いました。
以下の生徒が登壇し表彰を受けました。

・3カ年精勤者代表者



・栗林育英学術財団研練褒賞



・校長協会商業部会卒業生成績優秀者



また、標津サーモン科学館より卒業記念として、入場無料券を寄贈していただきました。



そして、午後に同窓会入会式を挙行了しました。
山崎同窓会長より、ご挨拶と卒業記念品の寄贈がありました。



その後、代表生徒が同窓会入会宣言を行い、今年度の卒業生32名の入会が承認されました。



3 年生には、卒業しても諸先輩たちのように標津高校同窓生としての誇りをもって社会で活躍して欲しいと思います。

2023/03/01 [卒業式](#) | by [教職員 16](#)

3 月 1 日(水)、第 69 回卒業証書授与式を挙りました。

今年度は、卒業生と保護者の方々、来賓の方々に加え、在校生も参列しての実施とすることができました。



担任の呼名で一人ひとりが登壇し、校長先生より卒業証書を受け取りました。





その後、クラスの代表者が登壇し、PTA 会長より卒業記念品を受け取りました。



また、特別賞の表彰も行い、代表生徒が登壇し、校長先生より表彰状を受け取りました。



最後に、在校生代表より送辞、卒業生代表より答辞がありました。



新型コロナウイルスの影響で、いろいろな制限を強いられる日々だったかもしれませんが、卒業生のみなさんが笑顔でこの日を迎えられることを嬉しく思います。

みなさんに明るい未来が待っていることを願っております。

ご卒業おめでとうございます。

2023/03/09 [防災 DAY ～協力と備えを考える～](#) | by [教職員 17](#)

3月8日（水）、東日本大震災が発生した 3.11 を前に、防災意識の向上を図るため、4～6時間目を使って、防災学習「防災 DAY ～協力と備えを考える～」を行いました。

今回は標津高校が避難所となり、生徒が避難所に避難した人という設定で活動を行い、避難所で率先して、協力しながら行動できるようになるのが目標です。

1年生と2年生合同で、3つのグループに分かれて活動します。

1班は炊飯、2班は炊き出し、3班は避難所設営を行いました。



まずは体育館でグループごとに集まって自己紹介。それからリーダーを決めます。

リーダーがミッションを確認し、メンバーに指示をします。



1班はまずお米を炊くためのお湯を用意。災害時、電気は使えないので、ガスコンロにチャッカマンで着火します。



ハイゼックス袋というものにお米とお水を入れ、沸騰したお湯に入れて20分、なんと袋とお湯だけで炊飯ができました！



2班は炊き出しで豚汁をつくります。リーダーの指示のもと、野菜や豚肉などの具材を切っていきます。普段あまり交流のない1年生と2年生が、声をかけあって、協力して進めていました。学年で色が違う青と緑のネクタイ・リボンの生徒たちが、一緒に活動しているのが新鮮でした。



具材を煮込み、最後にお味噌を溶かして完成。グループごとに味や見た目に特徴が出ていました。食べるのが楽しみです。



3班は避難所の設営です。避難所となる体育館にブルーシートを敷いて、避難者が食事できるようにします。体験として、段ボールベッドも組み立てました。



段ボールベッド、良い感じです。

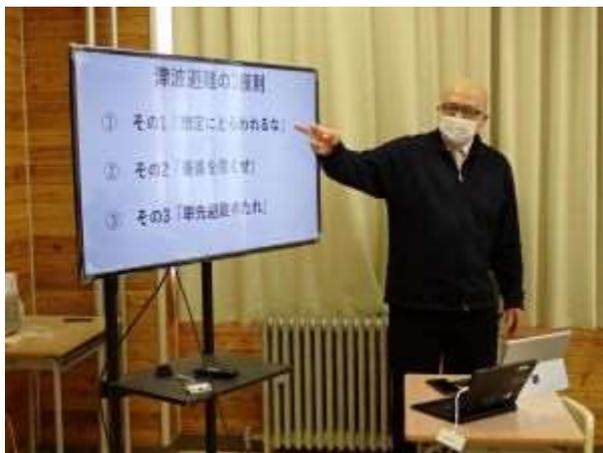


設営の後、新聞紙やビニール袋を使って、炊いたご飯をのせられるよう、食器づくりを行いました。



3つの班の作業が無事終わり、いよいよ配給の時間です。各リーダーの指示のもと、一人ひとりがきちんと並んで、ご飯と豚汁を受け取ります。そして設営したブルーシートの上で、「避難所での食事ってこんな感じなんだね」と感想を言い合いながら、美味しそうに食べていました。

最後の6時間目は、学年ごとに分かれて、防災意識についてふれた後、オリジナル HUG や防災クロスロードなどの活動を行いました。



津波避難の3原則

「想定にとらわれるな」「最善をつくせ」「率先避難者たれ」
ぜひ意識しておいてほしいです。



この防災 DAY は、防災意識の向上や避難所運営の経験だけでなく、学年間の交流を行うことで、生徒のコミュニケーション能力の向上も図れたのではないかと思います。特に3年生が卒業した今、2年生がリーダーシップを発揮してくれて、スムーズに進めることができました。万が一災害が起きたとき、この経験が少しでも役に立てたら良いと思います。

2023/03/13 [標津町防災サミット 報告しました](#) | by [教職員 11](#)

3月12日(日) 標津町生涯学習センターあすばるで行われた社会福祉協議会主催の「標津町防災サミット」で本校の防災研修と地域循環型防災教育の取り組みを報告しました。



70名を超える聴衆の前でやや緊張しながらも、今年の研修の報告をしました。10分間という限られた時間で、皆さんに伝えたいことを考え発表しました。全体講話で講師の辻川さんが語って

いた「じぶん事」というキーワード、発表した生徒会メンバーが考え、町の皆さんに伝えたいことと同じまとめになっており、防災を自分事として捉えて考えてほしいと町の人に伝える事ができました。



コロナも落ち着いてきましたら、さらに町の皆さんと一緒に防災に取り組んでいきたいと思えます。ご協力をお願いします。また、このような場をいただいた社会福祉協議会の皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。

2023/03/13 [「しべつ未来塾」のキャリア教育学習](#) | by [教職員14](#)

令和5年3月10日（金）の2,3校時に標津町の「しべつ未来塾」の6人を講師に迎えて、1年生対象の進路活動が本校視聴覚室で行われました。高校入学から1年が過ぎ、やや高校生活にも慣れた頃なので、改めて、自己の勤労観・職業観を地元ではたらく人の生の声をきくことで、今後の高校生活に活かそうという趣旨で開催されました。



生徒は、6つのグループに分かれ、講師も、それぞれのグループに1人ずつ入り、1セッション10分のディスカッション形式で開始。2時間の中、生徒は、6人の講師全員の話聞くことができました。中には、自分の経験を熱く語る講師や静かに淡々と生徒の話にじっくりとまず耳を傾ける講師など、各グループとも、大変興味をひく雰囲気がありました。



最後に、今回の学習の振り返りを各自行い、この時間に学んだこと、感じたこと、などをまとめました。

生徒の声にひは、「とても興味をひいた」「世界の見方がわかった」「社会に役たつことが聞けたから、楽しい時間になった。」などがあり、生徒にとっても良い時間になったようです。

「しべつ未来塾」の講師の方々、ありがとうございました。

2023/03/15 [令和4年度北海道教育実践表彰 受賞](#) | by [教職員11](#)

3月15日（水）本校にて令和4年度北海道教育実践表彰の授与式が行われました。

令和4年度、本校は学校として受賞し、また、個人表彰として中村教諭が受賞というダブルの受賞となりました。

日頃の防災教育の推進、生徒会活動の活性化、地域と連携した教育活動という本校で地域とともに作り上げてきた実践内容を評価していただきました。ありがとうございます。これからも、生徒の成長に繋がる防災教育と地域に根ざした教育活動を実践していきます。



日向根室教育局長様（中央）より、賞状と盾が授与されました。



個人表彰を受けた中村教諭（中央）



立派な賞状と盾をいただきました

2023/03/16 [2年生チカ実習～教科横断的な学び～](#) | by [教職員05](#)

3月15日(水) 2年生はチカ実習の日でした。

化学基礎と家庭総合の教科横断的な実習に取り組みました。

まずは、チカの形態について学びます。

グループごとにチカを観察し、ワークシートに書き込んでいきます。



ヒレの位置や、形の特徴、ヒレの数を数えたり、真剣に観察しました。



続いて、チカの干物作りと背開きを学びます。

干物作りでは、molの計算を使い、食塩の量を計算します。

そして、いよいよツボ抜きという方法で捌きます。

先生のデモンストレーションを見た後に、実際に1人5匹捌いていきます。

1匹目は、皆苦勞していましたが、慣れてくると手際よく捌くことができていました。



背開きにしたチカはフライにしました。

本日の献立は、チカのフライと味噌汁とご飯です。

味噌汁は、かつおぶしと昆布からだしをとって作りました。



「こんなに美味しいチカ初めて食べた!」「美味すぎる!!」と皆、大絶賛でしたね。
自分達で捌いて調理したからこそ、こんなに美味しく食べることができたのかもしれないね。



翌日の家庭総合の時間に、干物を焼いて食べました。



2日間にわたってのチカ実習、お疲れ様でした!

旬な時期に、旬な魚を美味しく食べることの大切さを感じ、ぜひ家庭でも実践して欲しいと思います。

2023/03/22 [地域循環型防災教育 川北小学校4年生](#) | by [教職員11](#)

3月22日(水)川北小学校での防災教育に参加させていただきました。当初は、2月2日に実施予定でしたが、臨時休校のため日程変更して、本日実施となりました。

川北小学校が総合の時間で取り組んできた防災学習のまとめとして、まず本校の研修報告をさせていただきました。大川小学校の事例を紹介したり、釜石の事例を紹介し、防災を自分ごととして考えることの大切さや率先避難者になってほしいと伝える事ができました。



次に取り組んだのが、防災カルタです。以前しべつ未来塾との方々と共に作ったカルタに挑戦してもらいました。みんな真剣にカルタに参加してくれ、とても楽しい時間を過ごすことができました。カルタの最後は、お気に入りの札で防災カルタの復習をしました。



後半は、4年生が総合の時間に取り組んだ防災の発表です。避難所になったときに使える物を考え、調べて、自分たちの力で作り上げた4年生の力量にびっくりしました。小学生らしいアイディアで避難所の人のことを思って作ってくれた作品は、優しさにあふれていました。思いやりの心が育っている子どもたちでした。



地域循環型防災教育の一環ともなる小学校での出前授業、次年度以降もブラッシュアップして頑張ります。川北小学校の4年生のみなさん、ありがとうございました。

2023/03/23 [進路学習（1年生）](#) | by [教職員05](#)

3月22日（水）、1年生家庭総合の時間に、進路学習を行いました。

株式会社ライセンスアカデミーの小林和仁様に講師としてお越し頂きました。
グループワークをしながら、1か月の支出について考え、グループごとに発表しました。



そして、本日の大イベント、人生ゲームです。
フリーター、大学卒業後正社員、専門学校卒業後正社員、フリーターから正社員の4つのタイプに分かれて、ゲームを進めました。
「正社員だからボーナスがもらえた!!!」
「車の保険に入っていたから、助かった!!!」
「子どもが3人もいるから、お金がかかる」
各グループからは、なんともリアルな発言ばかりが聞こえてきました。



ゲームを通じて、これからの人生で必要になるお金について考えることができ、正社員とフリーターの生涯賃金の違いを実感することができました。
また、進路について考える貴重な時間となりました。
講師としてお越し頂いた小林様どうもありがとうございました。

2023/03/24 [令和4年度 終業式・離任式](#) | by [教職員 11](#)

3月24日、令和4年度の終業式でした。

一年間皆勤だった生徒や精勤だった生徒の表彰を行いました。皆勤賞は2年生2名でした。コロナ禍ではありましたが、よく頑張りました。

校長先生からのお話では、自信を持ってこれからの生活を頑張ろう！という言葉いただきました。次年度は、自分に自信をもって、いろんな事にチャレンジできる標高生であってほしいですね。



引き続き、読書感想文の表彰式。入賞した皆さんに賞状が贈られました。



最後に離任式です。今年度は、3名の先生方が離任されました。長い間標津高校のために尽力された先生方、本当にありがとうございます。



新たな学校でも、ご活躍をお祈りしています。